

こども未来部長目標

● こども未来部長 本田 静香(ほんだ しずか)



● こども未来部の仕事

こども未来部は、こども政策課、こども支援課、こども福祉課、青少年課、保育幼稚園課の5課で構成され、子育て家庭への経済的支援、子どもに関する相談、放課後児童対策、保育園・幼稚園等に関すること、就学前の障害児が通う施設及びこども支援センターの運営などを行っています。

● こども未来部の令和元年度の目標

こども未来部の目標は、急速な少子化や核家族化の進行などにより、大きく変わりつつある子育て環境に対応するため、「子ども・子育て支援事業計画」に基づき、子育て支援事業を推進します。また、現行の「子ども・子育て支援事業計画」は令和元年度が最終年度であるため、第2期計画を策定します。

● 目標達成に向けた重点事業

No.	事業項目	事業の概要	事業の目標	年度末の目標達成度合
1	第2期所沢市子ども・子育て支援事業計画策定事業	平成27年度からの5年間を計画期間とする現行の「所沢市子ども・子育て支援事業計画」が、平成31年度に計画最終年度を迎えることから、新たに「第2期所沢市子ども・子育て支援事業計画」を策定します。	平成30年度に実施したアンケート調査結果や子ども・子育て会議、パブリック・コメントのご意見を考慮するとともに、10月から実施予定の幼児教育・保育の無償化などの社会情勢の変化を踏まえ、計画を策定します。	庁内検討組織による内部の議論、子ども・子育て会議(諮問機関)による審議、パブリック・コメントによる市民からの意見聴取等の適切な手続きを経て、計画を策定しました。
2	放課後児童対策事業	放課後児童クラブの保育環境の改善を図るために、民設民営児童クラブの設置や児童館生活クラブの定員拡大等を行います。	令和2年度より開設する民設民営児童クラブ2か所の地域の決定及び事業者選定を行います。また、児童館の指定管理者更新に合わせ生活クラブの定員拡大等を行います。	民設民営児童クラブ2か所(北野小学校区、和田・安松小学校区)の事業者を選定するとともに、児童館生活クラブ4か所の定員拡大を行い、合計で新たに152人分の定員を確保しました。
3	幼児教育・保育無償化移行事業	令和元年10月から開始される幼児教育・保育無償化について、円滑な実施に向け移行事務を行います。	保育園等の保育料の無償化に加え、幼稚園預かり保育や認可外保育施設、障害児発達支援等の利用料が上限額までの範囲で無償化される手続きを進めます。	適切なシステム改修や制度周知などにより、令和元年10月からの幼児教育・保育無償化手続きを円滑に実施しました。